



令和6年度も今日の修了式をもって終わりとなります。4月から三和小職員一同、子どもたちが笑顔で過ごせる学校づくりに努めてまいりましたが、私自身も含め、今後も研鑽を積まなければならないと感じております。4月からも新たな職員とともに、「笑顔あふれる学校」を目指し、教育活動を進めてまいります。保護者の皆様におかれましては、三和小の教育活動に対して温かく見守っていただき、また、ご理解していただき本当にありがとうございました。至らぬことも多々あったかと思いますが、保護者の方の温かなお声かけがどれほど力になったでしょう。子どもたちの思い、保護者の方の願いに応えられるよう、三和小学校は、次年度も1日1日を大切にしていきたいと思っております。
最後に改めて、1年間、本当にありがとうございました。

歌のお別れ式

卒業式と同じように、児童席の間を通り、1～3年生の温かい拍手に包まれて6年生は入場しました。



卒業式の時につける胸花を1年生から受け取りました。



感染性胃腸炎予防のため、マスクをつけての式となりました。



歌のお別れ式では、まず1年生から6年生へ胸花を渡しました。本来ならば一人一人に渡す予定でしたが、感染性胃腸炎の予防のために代表児童の受け渡しとしました。その後、一～三年からのメッセージと「きみに会えて」の歌を6年生に送りました。「きみに会えて」は卒業式でも在校生が卒業生へと送る歌です。続いて、6年生が一～三年生へ卒業式で行う「別れの言葉（一部抜粋したもの）」、「歌の旅立ちの日」を送りました。卒業式と同じような厳かな雰囲気の中で行うことができ、一～三年生も、6年生の旅立ちをお祝いすることができました。

第48回卒業証書授与式

今年も無事に64名の卒業生が三和小学校を旅立ちました。前日の夜は雨風が強く、雪まで降っていました。そして、19日の朝。学校から見える二上山は滅多に見ることのできない「白い二上山」に。三和小学校の卒業式を彩ってくれたように感じました。卒業式では、卒業生の凛々しい姿がとても印象的でした。卒業証書授与では、長い時間でしたが在校生、卒業生とも姿勢を崩すことなく座っていた姿に頼もしさも感じました。呼びかけ、歌とも気持ちのこもったものでした。いよいよ卒業生の退場。たくさんの思いがこみ上げて涙する卒業生の姿は少なくありませんでした。4月から中学校へと進学する卒業生。これからの日々も頑張してほしいと思います。